9/21
赤旗

シール投票で積極的に対話
民青静岡県委

民主青年同盟静岡県委員会は26日、戦争法案を廃案に追い込む街頭宣伝をしました。

山口祐樹県委員長を先頭に7人が、シール投票で積極的に若者と対話しました。日本が攻撃されていないのにアメリカの戦争に参戦することについての質問に反対は34人、賛成は1人。「政府が国民の声を聞いているか?」の問いにも、「そう思う」は1人で、「聞いていない」は32人でした。戦争法案反対の署名も集めました。日本共産党の鈴木ちか参院選挙区候補らが宣伝を支援しました。

興味を示して寄って来た男子高校生5人組は、戦争法案について問うシールアンケートだと知ると「あー安倍(政権)の。ばかにしてますよね」「反対です。やります、やります」と、シール投票と署名に協力しました。

30代の男性は、「戦争法案の話はいくら聞いても何がしたいのか全くわからないことが恐ろしいですね」と署名しました。

シール投票で若者と対話する山口県委員長(中央)ら=26日、静岡市葵区

いくら聞いてもわからず怖い■9条の大切さ先生に学んだ■孫のためにも平和続いて

戦場に若者を送る法案通さない

戦時の従軍看護婦姿で署名を訴える医労連の人たち=27日、名古屋市中区・金山総合駅前

従軍看護婦の姿で署名宣伝
愛知県医労連

愛知県医療労働組合連合会(県医労連)は、戦争法案が参議院で審議入りした27日夕、名古屋市中区の金山総合駅前で戦争法案の撤回、廃案を求める署名宣伝をしました。戦争当時、血が目立たないように白衣でなく濃紺色にした従軍看護婦(看護師)姿の看護師ら11人が参加しました。

林信悟書記長は「アジア・太平洋戦争では3万人以上が従軍看護婦として動員され、戦地で1500人以上が亡くなりました。私たち医療従事者は二度と戦争に加担したくない」。国立病院機構の看護師、西野ルミ子委員長は「戦争になれば医療労働者だけでなく、多くの国民も戦争にかり出されます。戦争法案を廃案にしましょう」と訴えました。

1時間足らずで50人近くが署名しました。駆け寄ってきた女性(34)は「看護師をしています。職場の若い看護師は『戦争になったら私も戦地に行かされるの?』と怖がっています。法案は絶対に通してはいけません」。女子高校生(17)は「学校の公民で憲法を学びました。先生が憲法9条の大切さを教えてくれました。憲法を守ってほしいです」。夫婦で署名した永沼圭吾さん(64)は「国民の理解が不十分と安倍首相も認めている。国民の理解がない法案を強行するのは独裁だ」。妻の絵里子さん(62)は「2人の孫のためにも平和が続いてほしい」と語りました。

横断幕を広げてアピールする南條氏(左から4人目)ら=29日、福井市

通勤通学者に駅前で訴え
福井県連絡会

戦争する国づくり反対福井県連絡会は29日、JR福井駅西口前で宣伝し、出勤や登校途中の人たちに「戦争法案を廃案に追い込みましょう」と呼びかけました。南條光麿事務局長ら11人が街頭に立ちました。

南條氏らは「殺し殺される戦場に若者を送り出し、日本を戦争する国にする戦争法案は廃案にするしかない」と訴えました。

宣伝には、「頑張って」と声をかける男性などがいました。

福井市の男性(67)は「国民の多くが反対しているのに戦争しようとしている安倍さんは狂っている」と話しました。

許すな 戦争法案
行動予定

■名古屋市北区で宣伝・デモ 31日午後6時から JR大曽根駅西で「安保法案=戦争法はゼッタイ廃案!宣伝&デモ」。革新・名古屋北の会主催。

■名古屋市緑区で集会 滝の水公園で8月1日午後6時から「戦争法案NO!集会」。旭出・滝ノ水9条の会主催。

■中津川市でレッドアクション アピタ前緑地公園で8月1日午後4時から、「戦争法案強行採決断じて許しません!」行動。主催は実行委員会。

■新潟県十日町市で集いとパレード 1日午後2時からクロステンで「藤野保史衆院議員国会報告と交流の集い&パレード」。主催は日本共産党魚沼地区委員会。

■新潟市東区でパレード 1日午後1時半からイオン新潟東店交差点で東区パレード。主催は「ストップ!戦争法案」東区の会。

■新潟市で市民集会 1日午後6時半からユニゾンプラザで市民集会。「小林節&伊藤真トーク」。主催は県弁護士会。